

受験番号	
------	--

令和6年度 鹿児島県職員採用試験（大学卒業程度）  
第2次試験

論文試験

試験区分	保健師
------	-----

〔1時間、800字以内〕

本県の自殺者数は、平成18年以降減少傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で自殺の要因となり得る様々な問題が悪化したことなどにより、令和4年は前年を上回る315人となり、年間で300人を超える方が自殺で亡くなっていることから、非常に深刻な状況にある。

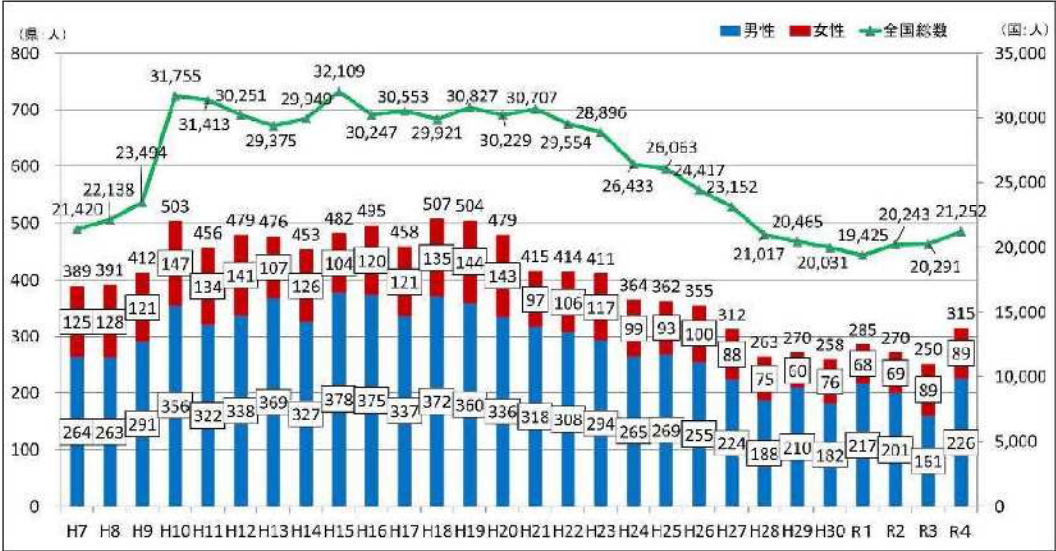
自殺は、その多くが追い込まれた末の死であり、その背景には、精神保健上の問題だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立などの様々な社会的要因があることが知られている。

- 1 本県の自殺の傾向について、別添資料を参考に、あなたの考えを200字以内で述べなさい。
- 2 本県では「鹿児島県第2期自殺対策計画」における重点施策として、「①高齢者に対する取組」「②ハイリスク者（自殺未遂者等）に対する取組」「③子ども・若者に対する取組」「④被雇用者・勤め人に対する取組」「⑤生活困窮者に対する取組」「⑥女性に対する取組」の6つを掲げ、自殺対策を推進しているところである。

重点施策①～⑥の中から2つを選び、設問1で述べた傾向を踏まえた上で、県保健師として取り組むべき活動と、その活動を進めるに当たっての課題や留意点について、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

（注）論文用紙には、題名は書かずに、1については第1行目の第2字から、2については、第9行目の第2字から本文を横書きで書き始めること。

図1 【鹿児島県】自殺者数の推移（平成7～令和4年）



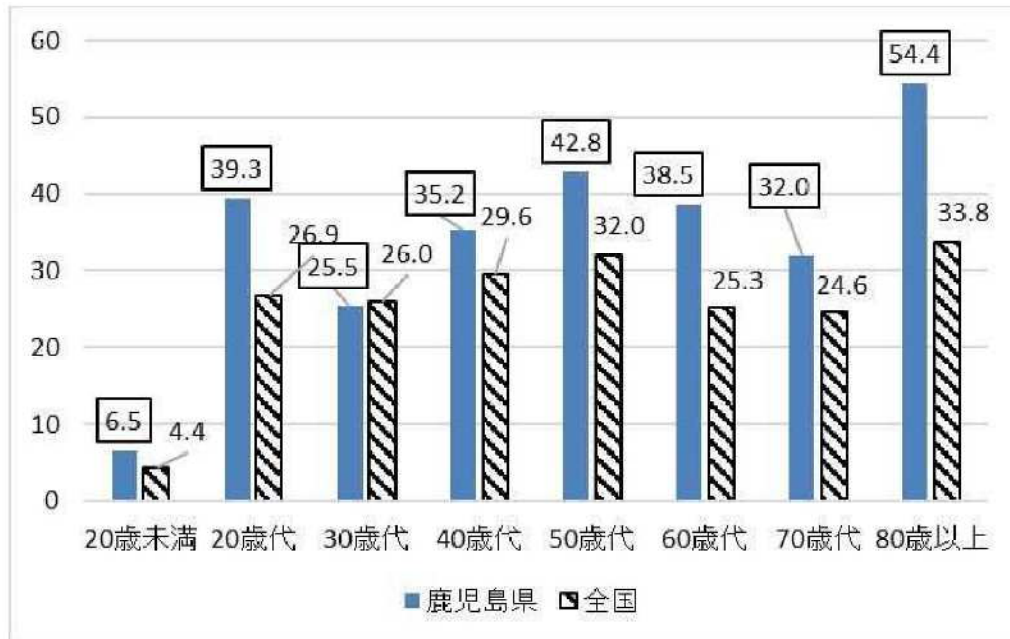
(鹿児島県第2期自殺対策計画より抜粋)

表1 【鹿児島県】死因順位別にみた年齢階級別死亡数（令和4年）

年齢階級	第1位 死因 死亡数	第2位 死因 死亡数	第3位 死因 死亡数	第4位 死因 死亡数	第5位 死因 死亡数
0～9	循環器系の先天奇形 7	敗血症など他2要因	悪性新生物<腫瘍>など他5要因 3	その他の内分泌、薬2薬及び代謝疾患など他5要因 1	
10～19	自殺 13	悪性新生物<腫瘍>	敗血症など他9要因 3		
20～29	自殺 27	不慮の事故	悪性新生物<腫瘍>	その他の内分泌・薬5及び代謝疾患、心疾患(高血圧性を除く)	敗血症など他3要因 2
30～39	自殺 31	悪性新生物<腫瘍>	心疾患(高血圧性を除く)、不慮の事故 19	肺疾患 10	その他の神経系の疾患、脳血管疾患 5
40～49	悪性新生物<腫瘍> 79	自殺	心疾患(高血圧性を除く)、脳血管疾患 45	その他の症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査結果で他に分類されないもの 24	肝疾患 17
50～59	悪性新生物<腫瘍> 212	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患 76	自殺 61	不慮の事故 29
60～69	悪性新生物<腫瘍> 729	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患 194	その他の症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査結果で他に分類されないもの 105	不慮の事故 71
70～79	悪性新生物<腫瘍> 1,474	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患 429	その他の呼吸器系の疾患 281	肺炎 153
80～	悪性新生物<腫瘍> 2,795	心疾患(高血圧性を除く)	老 衰 2,768	脳血管疾患 2,679	肺炎 1,242

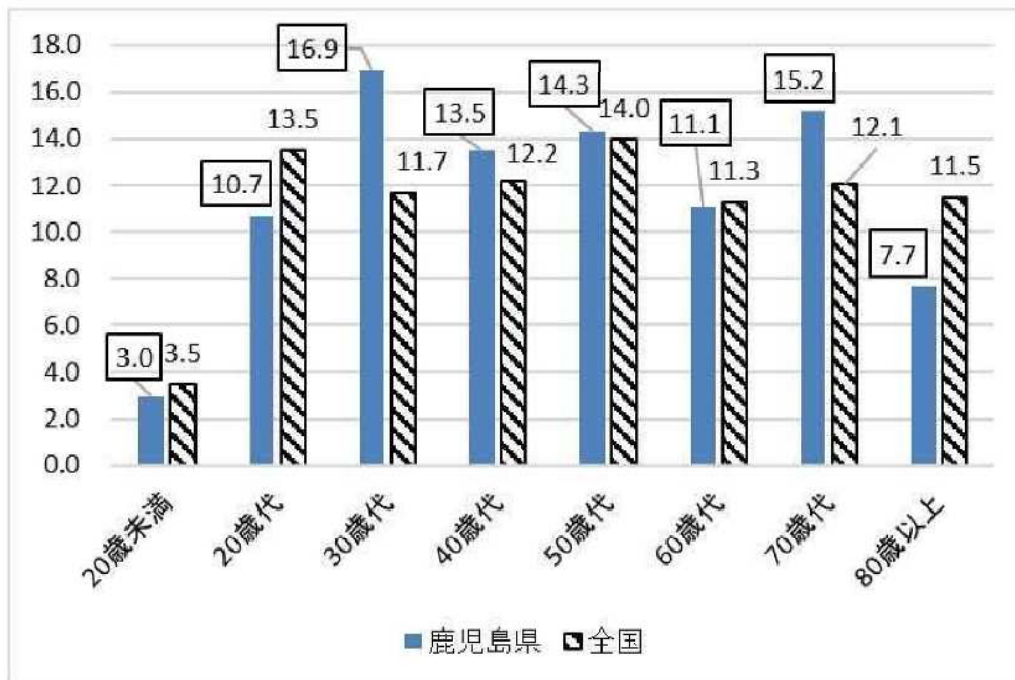
(鹿児島県第2期自殺対策計画より抜粋)

図 2-1 【全国・鹿児島県】自殺死亡率：男性（人口10万対）（令和4年）



（鹿児島県第2期自殺対策計画より抜粋）

図 2-2 【全国・鹿児島県】自殺死亡率：女性（人口10万対）（令和4年）



（鹿児島県第2期自殺対策計画より抜粋）